

# 都市力

## 「都市力」によりめざす将来のまちの姿

緑豊かな美しい自然環境を大切に守り、住み続けたいという愛着と誇りをもち、みんなでまちづくりに取り組んでいます。また、公共施設の適正な維持管理や長寿命化対策が進み、安全で機能的な都市が整備され、誰もが快適な生活を営んでいます。

## 都市力の施策体系

【まちづくり目標（基本構想）】

### 4 住み続けたい快適で魅力あるまち

【基本政策（基本構想）】

#### 4-8 自然と調和した住みよいまちづくり

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 4-8-1 愛着のある美しいまちをつくる

【施策（後期基本計画）】

- 28◇個性と魅力あふれるまちづくりの推進 . . . . . 125 ページ
- 29◇快適で親しみのある地域づくりの推進 . . . . . 127 ページ

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 4-8-2 みんなの努力で環境にやさしいまちをつくる

【施策（後期基本計画）】

- 30◇自然共生社会の構築 . . . . . 130 ページ
- 31◇低炭素・循環型社会の構築 . . . . . 133 ページ

【基本政策（基本構想）】

#### 4-9 快適で暮らしやすいまちづくり

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 4-9-1 安全で円滑な移動ができるまちをつくる

【施策（後期基本計画）】

- 32◇地域公共交通の充実 . . . . . 135 ページ
- 33◇安全な交通環境の整備 . . . . . 137 ページ

【施策展開の方向（基本構想）】

##### 4-9-2 便利で機能的なまちをつくる

【施策（後期基本計画）】

- 34◇都市の機能を高める基盤施設の整備 . . . . . 140 ページ
- 35◇公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進 . . . . . 143 ページ
- 36◇みんなで楽しめる公園づくりの推進 . . . . . 148 ページ

4-8-1

## 施策 28 個性と魅力あふれるまちづくりの推進

様々な主体との協働により、豊かな自然や地域の魅力を生かした景観まちづくりを推進します。

### 施策の方針

- ◆豊かな自然や地域の魅力を生かしたまちづくりを実現するため、市民の景観意識の醸成を図るとともに、市民や団体等と協働した景観まちづくりを進めます。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
28-101	景観まちづくり推進事業	都市部	都市政策課	②③

個別事業計画表

事業番号 28-101		景観まちづくり推進事業		(都市部 都市政策課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・景観法、景観計画及び景観条例の適切な運用により、公共施設の整備、建築物の建築等に対する、良好な景観誘導を図ります。</li> <li>・現景観計画の計画期間を踏まえ、令和5年度の景観計画改定に向けた取組を推進します。</li> <li>・新市街地整備について、事業の進捗状況を踏まえ、景観誘導の在り方について検討を進めます。</li> <li>・市民参加協働による景観まちづくりの取組として景観写真展や景観シンポジウム等の普及啓発事業を継続実施し、伊勢原のまちに対する市民の誇りと愛着を醸成します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	景観計画・景観ガイドラインの推進	景観協議 景観計画改定に向けた検討	景観協議 景観計画改定(案)の策定	
	新市街地整備に伴う景観誘導の推進	伊勢原大山IC周辺地区における良好な景観形成に向けた検討	伊勢原大山IC周辺地区における良好な景観形成に向けた検討	
	景観まちづくりに関する普及啓発事業の実施	普及啓発事業の実施 表彰制度設計	普及啓発事業の実施 表彰制度運用	
目 標	指標名	指標の定義		
	みんなが思った伊勢原の景観	景観写真展における応募件数の累計		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	4,985点	5,500点	6,000点	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		7,601千円		
財源内訳	(一般財源)	4,171千円		
	(国県補助等)	3,430千円		
	(起債)	0千円		
	(その他)	0千円		

4-8-1

## 施策 29 快適で親しみのある地域づくりの推進

市民が主体となって取り組む良好で身近な生活環境づくりを推進します。

### 施策の方針

- ◆住んでいる地域を住民にとって親しみのあるまちとしていくため、市民が主体となって取り組む地域のまちづくり活動を支援し、地域の特性に応じたまちづくりを進めます。
- ◆市民の美化意識の向上に向けた啓発活動や地域と協働した環境美化活動に取り組むとともに、地域主導型の公園維持管理活動を支援し、身近な生活環境の改善を図ります。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
29-101	地域まちづくり推進事業	都市部	都市政策課	—
29-102	生活環境美化推進事業	経済環境部	環境美化センター	—
29-103	公園美化活動推進事業	都市部	みどり公園課	①

個別事業計画表

事業番号 29-101		地域まちづくり推進事業		(都市部 都市政策課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域まちづくり団体の取組支援による、地域主体のまちづくり活動の展開とともに、専門性や先駆性を生かした、大学等との市民協働事業を実施します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	地域まちづくり団体の取組支援	取組支援 地域まちづくりグループの登録	取組支援 地域まちづくりグループの登録	
	大学等との連携による市民協働事業	実施	実施	
目 標	指標名	指標の定義		
	地域と協働のまちづくり会議等の出席者数(年間)	地域のまちづくり会議、活動等への参加者数		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	100人	800人	800人	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		940千円		
	財源内訳			
	(一般財源)	940千円		
	(国県補助等)	0千円		
	(起債)	0千円		
	(その他)	0千円		

事業番号 29-102		生活環境美化推進事業		(経済環境部 環境美化センター)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市の広報紙やホームページ、回覧チラシ等、多様な媒体を活用した啓発活動を通じて、ポイ捨てや不法投棄等のごみ散乱等を防止します。</li> <li>ごみ集積所等の不適持出及び不法投棄を防止するため、監視カメラ(ダミーカメラ)の自治会への貸出及び衛生委員や神奈川県と連携したパトロールを継続して実施します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	多様な媒体を活用した市民等への啓発	12回	12回	
	ごみ散乱等の啓発及び防止パトロールの実施	4期/年	4期/年	
	監視カメラ等の設置	設置	設置	
	ポイ捨て禁止等看板の設置	設置	設置	
目 標	指標名	指標の定義		
	ごみ散乱防止等の啓発及びパトロールの実施回数	市内一斉や自主的な不法投棄パトロール等を実施した回数		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	347回	490回	510回	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		1,320千円		
	財源内訳			
	(一般財源)	1,320千円		
	(国県補助等)	0千円		
	(起債)	0千円		
	(その他)	0千円		

事業番号 29-103		公園美化活動推進事業		(都市部 みどり公園課)	
事業内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>市民協働による公園の美化活動を推進するため、公園愛護会の設立を促進します。</li> <li>緑豊かで明るいまちづくりを実現するため、全国緑化運動に合わせ、市民と一緒に花いっぱい運動や啓発活動を推進します。</li> </ul>			
事業行程		項目	令和3年度	令和4年度	
		愛護会活動支援	活動支援	活動支援	
		新規愛護会設立の促進	3団体増	3団体増	
		花いっぱい運動	70団体 3万苗配布	70団体 3万苗配布	
目 標		指標名	指標の定義		
		公園愛護会数	公園愛護会の団体数(累計)		
		現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
		77団体	80団体	83団体	
事業費総額(2年間の事業費見込み)				8,719千円	
財源内訳		(一般財源)			7,927千円
		(国県補助等)			0千円
		(起債)			0千円
		(その他)			792千円

4-8-2

## 施策 30 自然共生社会の構築

市民の自然環境を大切にすることを意識を高め、人と自然が共生できる地域づくりを推進します。

### 施策の方針

- ◆生態系やみどりの保全など、自然と共生した環境にやさしいまちをつくるため、市民や事業者等と連携し、環境教育や啓発活動に取り組みます。
- ◆河川水質の向上を図るため、合併処理浄化槽への転換促進や適正な維持管理の啓発等による生活系雑排水対策に取り組みます。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
30-101	環境学習・啓発推進事業	経済環境部	環境対策課	—
30-102	生活系雑排水対策事業	経済環境部	環境対策課	—



個別事業計画表

事業番号 30-101		環境学習・啓発推進事業		(経済環境部 環境対策課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境学習指導員派遣事業の充実を図るため、地域や教育機関等における環境学習の場に講師を派遣します。</li> <li>教育機関、市民、市民団体及び事業者と連携し、環境教育や啓発イベント（いせはら環境展、いせはらストップ温暖化展）等を実施します。</li> <li>環境学習の一環として、市民団体等が自主的に行う環境活動を支援します。</li> </ul>				
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度		
	環境学習指導員派遣	派遣実施（4回）	派遣実施（9回）		
	環境啓発イベント	イベント実施（3回）	イベント実施（3回）		
目 標	指標名	指標の定義			
	環境学習等実施回数	環境学習や環境啓発イベント等の実施回数			
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度		
	30回	50回	112回		
事業費総額（2年間の事業費見込み）				474千円	
財源内訳				474千円	
		（一般財源）		0千円	
		（国県補助等）		0千円	
		（起債）		0千円	
		（その他）		0千円	

事業番号 30-102		生活系雑排水対策事業		(経済環境部 環境対策課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>生活系雑排水による河川の水質汚濁防止を図るため、単独処理浄化槽又はくみ取り便所から合併処理浄化槽に設置換えを行う場合に補助金を交付します。</li> <li>合併処理浄化槽の適正管理について、啓発します。</li> </ul>				
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度		
	合併処理浄化槽補助	補助実績（6基）	補助実績（9基）		
	適正管理啓発	啓発実施	啓発実施		
目 標	指標名	指標の定義			
	補助事業による合併処理浄化槽設置基数	補助事業により単独処理浄化槽又はくみ取り便所から合併処理浄化槽に設置替えが行われた基数（延べ基数）			
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度		
	1,424基	1,430基	1,439基		
事業費総額（2年間の事業費見込み）				12,572千円	
財源内訳				2,902千円	
		（一般財源）		9,670千円	
		（国県補助等）		0千円	
		（起債）		0千円	
		（その他）		0千円	

## その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当部	担当課
公害防止対策事業	大気汚染、水質汚濁、地下水汚染、地域騒音等の監視に努め、市民の安全・安心を確保します。	経済環境部	環境対策課

4-8-2

## 施策 31 低炭素・循環型社会の構築

限りある資源を有効に活用することにより、環境負荷の少ない持続可能な社会を構築します。

### 施策の方針

- ◆地球温暖化に及ぼす影響が特に大きい温室効果ガスの排出を抑制するため、市民や事業者と協働・連携し、エネルギー使用量の削減など、低炭素社会の実現に向けた取組を進めます。
- ◆環境への負荷が少ない循環型社会を構築するため、市民や事業者の理解を深めながら、一人ひとりの日頃の心がけや行動の定着により、ごみの減量化・資源化を進めます。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
31-101	低炭素社会をめざす省エネルギー推進事業	経済環境部	環境対策課	—
31-102	ごみの減量化・資源化推進事業	経済環境部	環境美化センター	—

個別事業計画表

事業番号 31-101		低炭素社会をめざす 省エネルギー推進事業		(経済環境部 環境対策課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民や事業者と協働・連携して、地球温暖化対策のための国民運動「COOL CHOICE (クールチョイス)」(賢い選択)を踏まえた各種の普及啓発活動を実施します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	一般家庭向け環境負荷削減講座開催	講座開催 (3回)	講座開催 (3回)	
	事業者向け環境負荷削減講座開催	講座開催 (1回)	講座開催 (1回)	
	みどりのカーテン普及啓発	講座開催 (1回)	講座開催 (1回)	
目 標	指標名	指標の定義		
	省エネ推進講座等参加人数	各種省エネ推進講座等の参加人数		
	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	動画閲覧者 1,400人	150人	150人	
事業費総額 (2年間の事業費見込み)			9,916千円	
財源内訳	(一般財源)	16千円		
	(国県補助等)	9,900千円		
	(起債)	0千円		
	(その他)	0千円		

事業番号 31-102		ごみの減量化・資源化推進事業		(経済環境部 環境美化センター)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民及び事業者に対し、市の広報紙や市政出前ミーティング等の機会を通じ、ごみの出し方や分別の徹底、ごみの減量化・資源化等、積極的な啓発活動を実施します。</li> <li>可燃ごみ削減を図るため、草木類の効果的な収集手法の確立や従来施策の強化を行います。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	出前講座等の実施回数	年55回	年55回	
	多量排出事業者等の指導強化	年4回	年4回	
	許可業者の搬入物実態調査	年20回	年20回	
	草木類及び木質系粗大ごみの資源化	普及啓発	普及啓発	
目 標	指標名	指標の定義		
	可燃ごみの排出量	ごみ処理基本計画における可燃ごみの排出量 (計画値)		
	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	24,625 t	24,203 t	23,791 t	
事業費総額 (2年間の事業費見込み)			195,094千円	
財源内訳	(一般財源)	194,686千円		
	(国県補助等)	0千円		
	(起債)	0千円		
	(その他)	408千円		

4-9-1

## 施策 32 地域公共交通の充実

公共交通の利便性の向上により、安全・安心に移動できるまちづくりを推進します。

### 施策の方針

- ◆市民の公共交通の利用促進を図るとともに、地域の実情に即した公共交通の在り方の検討を進めます。また、鉄道駅などへのアクセス性の向上やノンステップバスの導入促進、公共交通事業者との連携強化など、公共交通の利便性の向上を図ります。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
32-101	公共交通ネットワーク整備推進事業	都市部	都市政策課	②③

個別事業計画表

事業番号 32-101		公共交通ネットワーク整備推進事業		(都市部 都市政策課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域公共交通網形成計画に基づき、公共交通ネットワークの維持・増進を図ります。</li> <li>利用情報の発信などにより、公共交通の利用促進を図ります。</li> <li>移動円滑化の促進に関する基本方針に基づき、国との協調補助によりノンステップバスの導入を促進します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	地域公共交通網形成計画の推進	計画推進	計画推進 計画改定	
	公共交通の利用促進	利用促進活動実施	利用促進活動実施	
	国と連携したノンステップバスの導入促進	16台	18台	
目 標	指標名	指標の定義		
	利用促進取組への参加者数	公共交通利用促進に係る普及啓発活動等への参加者の累計(年間)		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	550人	800人	1,050人	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		12,570千円		
	財源内訳	(一般財源)	9,520千円	
		(国県補助等)	3,050千円	
		(起債)	0千円	
		(その他)	0千円	

4-9-1

## 施策 33 安全な交通環境の整備

歩行空間の改善や交通ルール遵守とマナー向上により、誰もが安全に移動できる環境づくりを推進します。

### 施策の方針

- ◆誰もが安全に移動できる環境を整えるため、歩行空間のバリアフリー化に取り組むとともに歩道や歩車共存道路の整備を進めます。
- ◆自転車事故を減らすため、交通安全教育や交通マナー啓発活動等を進めることにより、自転車の安全な利用を推進します。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
33-101	安全な歩行空間整備事業	土木部	道路整備課	④
33-102	自転車交通安全対策事業	市民生活部	市民協働課交通防犯対策担当	—

個別事業計画表

事業番号 33-101		安全な歩行空間整備事業		(土木部 道路整備課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢原市道路特定事業計画や、通学路等安全点検結果に基づき、歩道整備工事、バリアフリー化道路工事、歩車共存道路整備工事を実施します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	歩道等整備工事	設計	工事	
	バリアフリー化道路工事	計画調整	測量	
	歩車共存道路整備工事	工事	工事	
目 標	指標名	指標の定義		
	歩道、バリアフリー化道路及び歩車共存道路の整備済み工事延長	第5次総合計画期間内（平成25年度～令和4年度）に実施する歩道、バリアフリー化道路及び歩車共存道路整備工事延長の累計		
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度	
	9,279m	11,320m	12,910m	
事業費総額（2年間の事業費見込み）		297,380千円		
財源内訳				
		（一般財源）	7,940千円	
		（国県補助等）	139,540千円	
		（起債）	149,900千円	
		（その他）	0千円	

事業番号 33-102		自転車交通安全対策事業		(市民生活部 市民協働課 交通防犯対策担当)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>自転車の交通ルールやマナーの向上を図るため、警察や交通関係団体と協力して交通安全教室やマナーアップキャンペーンを実施します。</li> <li>中学生に対する効果的な交通安全教室を提供するため、体験型交通安全教室を実施します。</li> <li>児童のヘルメット着用率を向上させるため、教育委員会と調整を図りながら、交通安全の周知を行うとともに、効果的な助成制度の設計を進めます。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	自転車交通安全教室	継続実施	継続実施	
	自転車マナーアップキャンペーン	継続実施	継続実施	
	体験型交通安全教室(スケアードストレイト)	関係機関調整	公立中学校（4校）実施	
	自転車用ヘルメット購入助成	関係機関調整 着用状況調査実施	関係機関調整 制度設計	
目 標	指標名	指標の定義		
	児童の自転車用ヘルメット着用率	日常的に自転車を利用している小学校児童（6年生）のうち、自転車用ヘルメットを着用している割合		
	現状値（令和元年度）	令和3年度	令和4年度	
	25%	30%	40%	
事業費総額（2年間の事業費見込み）		1,232千円		
財源内訳				
		（一般財源）	1,232千円	
		（国県補助等）	0千円	
		（起債）	0千円	
		（その他）	0千円	



## その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当部	担当課
放置自転車等対策事業	駅周辺の自転車等放置禁止区域において、自転車・バイクの放置を指導・警告し、車両の移動がない場合は撤去し保管を行い、歩行者等の安全かつ円滑な通行と非常時における緊急活動の場を確保します。	市民生活部	市民協働課交通防犯対策担当
第11次伊勢原市交通安全計画推進事業	交通安全対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、県の動向を踏まえ、第11次伊勢原市交通安全計画を推進します。	市民生活部	市民協働課交通防犯対策担当

4-9-2

## 施策 34 都市の機能をもつめる基盤施設の整備

広域幹線道路や市域の幹線道路、公共下水道の整備などにより、都市の機能向上と快適な生活環境の充実を図ります。

### 施策の方針

- ◆都市機能の向上等を図るため、市域の道路ネットワークを形成する都市計画道路田中笠窪線を整備するとともに、新東名高速道路等の広域幹線道路の整備を促進します。
- ◆生活環境の向上や公共用水域の水質保全のため、公共下水道の効率的な整備を進めます。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
34-101	都市計画道路田中笠窪線整備事業	土木部	道路整備課	—
34-102	広域幹線道路等整備促進事業	都市部	国県事業対策課	③
34-103	公共下水道整備事業	土木部	下水道整備課	—

個別事業計画表

事業番号 34-101		都市計画道路田中笠窪線整備事業		(土木部 道路整備課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和4年度の供用開始に向け、関係者（県警、電気事業者等）と引き続き調整を行い、橋りょう工事及び道路工事（県道交差点部）、電線共同溝整備工事を実施します。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	用地取得	用地取得	—	
	道路工事（橋りょう・擁壁工事含む）	道路工事 橋りょう・擁壁工事	道路工事 擁壁工事	
	電線共同溝工事	電線共同溝工事等	電線共同溝工事等	
	埋蔵文化財調査等	—	道路台帳作成	
目 標	指標名	指標の定義		
	事業の進捗率	全体計画に対する実施内容の進捗状況		
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度	
	83.7%	93.9%	100%	
事業費総額（2年間の事業費見込み）		645,694千円		
	財源内訳			
		（一般財源）	5,665千円	
		（国県補助等）	214,875千円	
		（起債）	425,100千円	
		（その他）	54千円	

事業番号 34-102		広域幹線道路等整備促進事業		(都市部 国県事業対策課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>新東名高速道路の令和5年度全線開通に向け、円滑な整備促進を図るため、地元調整や地元組織との連絡を密にするとともに、地域連絡会や工事説明会などで情報提供に努めます。</li> <li>国道246号バイパスの早期整備、全線事業化に向け、秦野市、厚木市、中井町、大井町、松田町、清川村と連携し、引き続き国等へ要望活動を実施します。</li> <li>都市計画道路西富岡石倉線の令和5年度全線開通に向け、地域連絡会を通じて工事等の情報提供や地元要望の把握に努めます。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	新東名高速道路の進捗状況	用地買収・埋蔵文化財調査・工事 （一部供用開始予定）伊勢原市内	用地買収・埋蔵文化財調査・工事 （仮称）秦野IC～ （仮称）御殿場IC区間	
	国道246号バイパスの進捗状況	用地買収・埋蔵文化財調査・工事	用地買収・埋蔵文化財調査・工事	
	都市計画道路西富岡石倉線の進捗状況	用地買収・埋蔵文化財調査・工事	用地買収・埋蔵文化財調査・工事	
目 標	指標名	指標の定義		
	広域幹線道路等の整備促進	新東名高速道路、国道246号バイパス、都市計画道路西富岡石倉線の供用開始に向けた整備促進状況		
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度	
	整備促進	整備促進	整備促進	
事業費総額（2年間の事業費見込み）		1,277千円		
	財源内訳			
		（一般財源）	1,277千円	
		（国県補助等）	0千円	
		（起債）	0千円	
		（その他）	0千円	

事業番号 34-103		公共下水道整備事業		(土木部 下水道整備課)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>市街化区域内の未整備地区について、令和7年度の概成を目標として、引き続き整備を進めます。</li> <li>伊勢原大山インターチェンジ周辺地区土地区画整理事業に伴う公共下水道整備について、実施設計及び整備工事を進めます。</li> </ul>			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	第2号公共下水道	整備工事・調査設計	整備工事	
	第3号公共下水道	整備工事・調査設計	整備工事・調査設計	
目標	指標名	指標の定義		
	市街化区域整備面積	市街化区域における、公共下水道整備済み面積の累計		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	1064.4ha (90.3%)	1074.2ha (91.1%)	1081.0ha (91.7%)	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		1,419,593千円		
	財源内訳	(一般財源)	1,193千円	
		(国県補助等)	447,400千円	
		(起債)	971,000千円	
		(その他)	0千円	

## その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当部	担当課
幹線道路ネットワーク整備促進事業	市域の幹線道路ネットワークを形成する県道の整備に向けて、関係機関と連携し、整備を促進します。	都市部	国県事業対策課
市道改良事業	生活に密着した市道の整備を進め、市民の利便性、安全性の向上を図ります。 <ul style="list-style-type: none"> <li>市道4号線(下谷・小稲葉)</li> <li>市道82号線(三ノ宮)</li> <li>市道418号線(三ノ宮)</li> <li>市道613号線(日向)</li> <li>市道464号線(三ノ宮)</li> <li>市道66号線(上平間)</li> </ul>	土木部	道路整備課

4-9-2

## 施策 35 公共施設の効率的な活用と維持管理・保全の推進

公共施設やインフラの適切な維持管理や有効活用により、公共施設を長期間にわたり安全・安心に利用できる環境をつくります。

### 施策の方針

- ◆公共施設やインフラを安全に利用するため、長寿命化に向けた効果的、効率的な修繕や施設更新を進め、経費の節減や平準化を図った適切な維持管理・保全を行います。
- ◆公共施設を適切に維持するため、機能集約等による施設総量の縮減や既存施設の有効活用を進めるとともに、受益者負担の適正化を図ります。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
35-101	橋りょう長寿命化対策事業	土木部	道路整備課	—
35-102	下水道長寿命化対策事業	土木部	下水道整備課	—
35-103	市営住宅長寿命化対策事業	都市部	建築住宅課	—
35-104	公共施設適正化推進事業	企画部	公共施設マネジメント課	—
35-105	新築分庁舎整備事業	総務部	管財契約検査課	—
35-106	市民文化会館改修事業	市民生活部	市民協働課市民文化会館担当	—

個別事業計画表

事業番号 35-101		橋りょう長寿命化対策事業		(土木部 道路整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>「橋りょう長寿命化修繕計画」に基づき、緊急輸送路等に位置づけられている橋りょうや、損傷等の状況により対策を優先すべき橋りょうに対し、修繕・耐震化を計画的に実施します。</li> </ul>				
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度		
	調査設計	2 橋	—		
	修繕工事	1 橋	2 橋		
	定期点検	—	175 橋		
目 標	指標名	指標の定義			
	橋りょうの修繕及び耐震化済みの橋りょう数	橋りょうの修繕及び耐震化を計画的に実施することで、長寿命化が図られた橋りょうの累計数			
	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度		
	14 橋	15 橋	17 橋		
事業費総額 (2年間の事業費見込み)		172,000 千円			
財源内訳		(一般財源)	45,675 千円		
		(国県補助等)	86,625 千円		
		(起債)	39,700 千円		
		(その他)	0 千円		

事業番号 35-102		下水道長寿命化対策事業		(土木部 下水道整備課)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>下水道ストックマネジメント計画に基づき、改築・更新及び次期5カ年計画のための点検・調査を進めます。</li> </ul>				
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度		
	第2号公共下水道	修繕工事 点検・調査	修繕工事 点検・調査		
	第3号公共下水道	修繕工事 点検・調査	修繕工事 点検・調査		
目 標	指標名	指標の定義			
	長寿命化実施済率	供用開始後40年を経過した下水道管において、長寿命化を図るため、管更生等を実施した割合			
	現状値 (令和2年度)	令和3年度	令和4年度		
	45.9%	53.7%	75.6%		
事業費総額 (2年間の事業費見込み)		130,500 千円			
財源内訳		(一般財源)	17,000 千円		
		(国県補助等)	48,500 千円		
		(起債)	65,000 千円		
		(その他)	0 千円		

事業番号 35-103		市営住宅長寿命化対策事業		(都市部 建築住宅課)
事業内容	・市営住宅長寿命化計画に基づき、屋根防水・外壁改修工事等による、長寿命化に資する改善を進めます。			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	屋根防水改修、外壁改修	三本松住宅工事	千津住宅工事	
	ガス管改修	—	峰岸住宅設計	
目 標	指標名	指標の定義		
	改修工事の進捗率	5箇年の全体事業に対する進捗率(事業費ベース)		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	30%	58.9%	100%	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		151,897千円		
	財源内訳	(一般財源)	244千円	
		(国県補助等)	68,353千円	
		(起債)	83,300千円	
		(その他)	0千円	

事業番号 35-104		公共施設適正化推進事業		(企画部 公共施設マネジメント課)
事業内容	・受益者負担の適正化を図るため、関係条例の適正な運用を行います。 ・国の策定指針の改訂を踏まえ、公共施設等総合管理計画の改訂を進めます。			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	受益者負担の適正化	条例の運用	条例の運用	
	公共施設等総合管理計画の改訂	調査・検討・中間まとめ	計画改訂	
目 標	指標名	指標の定義		
	公共施設等総合管理計画改訂に向けた取組状況	公共施設等総合管理計画改訂に向けた取組状況		
	現状値(令和2年度)	令和3年度	令和4年度	
	準備	調査・検討・中間まとめ	計画改訂	
事業費総額(2年間の事業費見込み)		18,664千円		
	財源内訳	(一般財源)	18,664千円	
		(国県補助等)	0千円	
		(起債)	0千円	
		(その他)	0千円	

事業番号 35-105		新築分庁舎整備事業		(総務部 管財契約検査課)
事業内容	・本庁舎の狭あい化等を解消するため、新築分庁舎の整備に向けた取組を行い、市民の利便性向上を図ります。			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	新築分庁舎の整備	計画調整	事業実施の調整	
	新築分庁舎レイアウト改善	レイアウト・備品等の検討	新築分庁舎利用・掲示等のルール検討・作成	
本庁舎レイアウト改善	レイアウト・備品・修繕等の検討	本庁舎利用・掲示等のルール検討・作成		
目 標	指標名	指標の定義		
	新築分庁舎の整備に向けた取組状況	新築分庁舎の整備に向けた取組状況		
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度	
	問題点・課題の整理	計画決定	事業化決定	
事業費総額（2年間の事業費見込み）				400千円
財源内訳	(一般財源)			400千円
	(国県補助等)			0千円
	(起債)			0千円
	(その他)			0千円

事業番号 35-106		市民文化会館改修事業		(市民生活部 市民協働課 市民文化会館担当)
事業内容	・施設設備の老朽化が著しい市民文化会館の現況を把握するための調査を実施し、改修事業を進めます。			
事業行程	項目	令和3年度	令和4年度	
	市民文化会館の改修に伴う現況調査及び基本計画	現況調査委託	基本計画策定に向けた調整	
目 標	指標名	指標の定義		
	市民文化会館改修に向けた取組状況	市民文化会館改修に向けた取組状況		
	現状値（令和2年度）	令和3年度	令和4年度	
	問題点・課題の整理	現況把握	改修方針決定	
事業費総額（2年間の事業費見込み）				9,119千円
財源内訳	(一般財源)			9,119千円
	(国県補助等)			0千円
	(起債)			0千円
	(その他)			0千円



## その他の関連の事業

事業名	事業内容	担当部	担当課
市庁舎機能保全事業	市庁舎外装や機械設備、電気設備等を計画的な整備修繕を行うことにより市庁舎機能の保全を図ります。	総務部	管財契約検査課
小中学校施設長寿命化計画策定事業	現地調査等により把握した学校施設の現状や課題を踏まえ、長寿命化計画の策定を行います。	教育部	教育総務課
社会教育施設長寿命化計画策定事業	令和3年度に社会教育施設の長寿命化計画を策定し、令和4年度から計画的に施設の保全を進めていきます。	教育部	社会教育課 図書館・子ども科学館

4-9-2

## 施策 36 みんなで楽しめる公園づくりの推進

魅力ある公園づくりや公園の計画的な維持管理を推進することにより、多くの市民が集い、憩える場を形成します。

### 施策の方針

- ◆多くの市民が集い、憩える場として、総合運動公園の再生・修復に取り組むとともに、既存公園の計画的な維持管理、保全と新たな機能や魅力を付加した公園整備を進めます。

### 主な事業

事業No.	事業名	担当部	担当課	リーディングプロジェクト
36-101	総合運動公園再生修復事業	都市部	みどり公園課	④
36-102	公園施設保全改修事業	都市部	みどり公園課	④

個別事業計画表

事業番号 36-101		総合運動公園再生修復事業		(都市部 みどり公園課)	
事業内容	・総合運動公園再生修復整備方針に基づき、国の交付金を得ながら再生修復整備工事を実施し、令和4年度の完成をめざします。				
事業行程	項目	令和3年度		令和4年度	
	施設整備	中央広場トイレ 自由広場舗装面		ジョギングコース等	
	供用開始	展望・子どもの広場		中央・自由広場	
目 標	指標名	指標の定義			
	総合運動公園施設の整備	総合運動公園内の公園施設整備箇所			
	現状値 (令和2年度)	令和3年度		令和4年度	
	芝生広場附帯工事 展望広場・ 中央広場整備	中央広場トイレ、自由広場整備		自由広場等整備	
事業費総額 (2年間の事業費見込み)				196,200 千円	
	財源内訳				
		(一般財源)		2,300 千円	
		(国県補助等)		89,600 千円	
		(起債)		104,300 千円	
		(その他)		0 千円	

事業番号 36-102		公園施設保全改修事業		(都市部 みどり公園課)	
事業内容	・公園施設長寿命化計画 (令和2～6年度) に基づき、公園遊具施設の更新や老朽化した公園トイレの改修を着実に進めていきます。 ・令和3年度に、公園灯をLED照明へ更新します。				
事業行程	項目	令和3年度		令和4年度	
	有料公園施設長寿命化	—		東富岡公園トイレ改修	
	一般公園施設長寿命化	下落合公園フェンス改修		ふじやま公園トイレ改修 俵久保第二公園フェンス	
	公園遊具更新	3公園 4遊具		5公園 6遊具	
	公園灯更新	リース長期継続契約		リース長期継続契約継続	
目 標	指標名	指標の定義			
	公園遊具の更新数	長寿命化計画において、更新が必要とされた遊具の更新数 (累計)			
	現状値 (令和2年度)	令和3年度		令和4年度	
	70 基	74 基		80 基	
事業費総額 (2年間の事業費見込み)				144,844 千円	
	財源内訳				
		(一般財源)		16,944 千円	
		(国県補助等)		64,500 千円	
		(起債)		63,400 千円	
		(その他)		0 千円	

